

# 横浜市立舞岡中学校 令和4年度 体育・健康プラン

## ～体育・健康に関する指導の全体計画～

### 1 中期学校経営方針

#### (1) 学校経営中期取組目標

##### 学校経営中期取組目標

- 「チーム舞岡」として全教職員が協働して活力と魅力にあふれた学校づくりをめざします。
- ・学習の基礎基本の確実な定着と、思考力・判断力・表現力を伸ばすために言語活動の授業を推進しています。
  - ・授業や学校行事、自治的活動を通して、生徒の自己肯定感を育て、思いやりの心や人権感覚を育てています。
  - ・健康や体力に関心をもち、一人一人の体力向上に向けて、日々の生活の中で健康・体力づくりに取り組んでいます。
  - ・小中一貫教育を推進し、家庭・地域と協力して社会の要請や信頼に応えた学校づくりを進めています。

#### (2) 体育・健康に関する指導の重点取組分野・取組目標・具体的取組

重点取組分野	取組目標	具体的取組
健やかな体	生徒自身が自分の体力や健康について目標を定め、保健体育の授業や部活動、体育的行事、日常生活の中で体力向上を図るよう指導しています。	新体力テストの結果を生徒各自が考察し、自らの生活の中で体力向上に向けた取り組みを実践していく態度を育てます。また、保健体育の授業開始時の準備運動において、体づくりのトレーニングに全員が取り組み、体力の向上を図ります。体育大会に向けた昼休みの大縄や、リレーの練習を通して、集団行動や運動技能を身に付け、体力の向上を図ります。
担当	保健体育科 体育大会実行委員	

### 2 体育健康に関する実態把握

#### (1) 体育・健康に関する実態

- 本校の運動部活動生徒の加入率は比較的高く、ほとんどの生徒は毎日のように活動しており、運動の機会が少ないとは思われない。運動部の活動による体力の向上への効果は最も大きいと考えられる。
- 体格的には、身長では1・2年男子は県平均を下回っているが、それ以外は上回っている。体重は、3年生は男女ともに上回っているが、それ以外は下回っており、身長に対して体重が軽い。
- 規則正しい生活習慣や学校生活への取組、衛生面などにおいても著しく劣っていると考えられる面は見受けられない。朝食の摂取の割合は、全国平均に比べ、良い傾向にあるが、上級生（特に3年の女子）は、朝食を抜くことがある。8割以上の生徒が毎朝朝食を食べてきているが、残り2割の生徒は朝食を食べない生徒がどの学年でもいるのが現状である。（アンケート結果より）

### 3 体育・健康に関する具体的取組

#### 教科

##### 《体育科・保健体育科での取組》

○年度初めの新体力テストの結果を生徒各自が考察し、体力向上に向けた取組みを自らの生活の中で実践していく態度を育てる。

○毎時間の授業開始時の準備運動において、体づくりトレーニングに全員が取組み、体力の向上を図る。

##### 《他教科での取組》

○家庭科では食育との関連を図る。

○理科の生物、環境教育との関連を図る。

#### 道徳・特活・総合

○体育大会（\*昼休みを活用した大縄やリレーなどの練習を通して、集団行動や運動技能を身に付け、体力の向上を図る。また、体育委員会生徒を中心として準備、運営を行い規範意識や主体性の育成に努める。）

○学年毎の球技大会

○学年ごとのスポーツ大会の実施

○学年集会のレク（運動要素を入れたレク活動）

○体育委員会（昼休み、ボールの貸し出し）

○保健安全委員会（\*日頃、石けんの補充などの衛生活動を行っている。校内自動販売機をはじめとした、清涼飲料水の糖度検査を実施している。学校保健委員会では食育に関する内容で取組みを進めている。）

#### 課外活動

○運動部活動の推進

○学校保健委員会における「食育」をテーマとした保護者との連携

○3年生総合での「食育の講演」

○食育推進ネットワーク校として近隣小学校栄養教諭との連携

#### 令和3年度 舞岡中学校 体力向上1校1実践運動

《名称》 体育行事の充実

《ねらい》 運動機会の確保、教員の指導力向上

《内容》 体育的行事を体育委員会（生徒）が企画・運営し、内容と取組の充実を図り、運動の楽しさを味わわせ、体力の向上を図る。

前期：体育大会 後期：球技大会 通年：学年集会（学年レク）

●指 標： ①行事後の振り返り 「事前取組」 「満足度」

②生活実態調査「運動やスポーツの実施状況」 「1日の運動スポーツの実施時間」から検証する。